

## 平成25年度教育研究活動報告書

氏名	勝矢 倫生	所属	経済情報学部経済情報学科
学位	博士（経済学）	職位	教授
専門分野	日本経済史		

I 教育活動	
本年度担当科目	
学部	経済史 日本経済史 基礎演習Ⅱ 専門演習Ⅱ
大学院	日本経済史特論 地域経済論特論（分担）
II 研究活動	
これまでの主な研究業績（5件まで）	
<p>(1) 〈論文〉 1) 「広島藩における宿駅経営の負担構造—西国街道海田宿の場合—」（尾道短期大学『研究紀要』第37巻1号 所収）1988年3月 A5判63～155頁</p>	
<p>(2) 〈著書〉『広島藩地方書の研究』英伝社 1999年8月 A5判全504頁</p>	
<p>(3) 〈論文〉「福山藩における土免制の基礎構造—地方書「郷中覚帳」の分析を中心に—」（広島大学文学部『史学研究』第228号 所収）2000年6月 A5判2段組79～103頁</p>	
<p>(4) 〈論文〉「土免制下、福山藩における木綿徴租法」（広島大学文学部『史学研究』第235号 所収）2002年1月 A5判2段組31～52頁</p>	
<p>(5) 〈論文〉「福山藩における藪田徴租法」（尾道大学『経済情報論集』第4巻1号 所収）2004年6月 B5判73～99頁</p>	
本年度を含む過去3年間の研究業績	
<p>(1) 〈論文〉「福山藩における屋敷地徴租法」（尾道市立大学『経済情報論集』第13巻第2号）2013年12月73～106頁</p>	
現在の研究テーマ（3つまで）	
(1) 福山藩における地方書の研究	
研究テーマの進捗状況	地方書「郷中覚帳」の解析による福山藩徴租法にかんする研究成果を来年度中に著書として刊行する予定です。
学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績）	
所属学会・所属団体 役職等	
所属学会・研究会 社会経済史学会、地方史研究協議会、広島史学研究会、芸備地方史研究会	